【開講日】令和元年11月13日（水）　　三鷹サテライト教室

文学

三鷹
312040f

【連続講座】中世の人物像 ── 文学と歴史からのアプローチ ──
近松が描いた俊寛
── 謡曲「俊寛」から浄瑠璃『平家女御島』へ ──

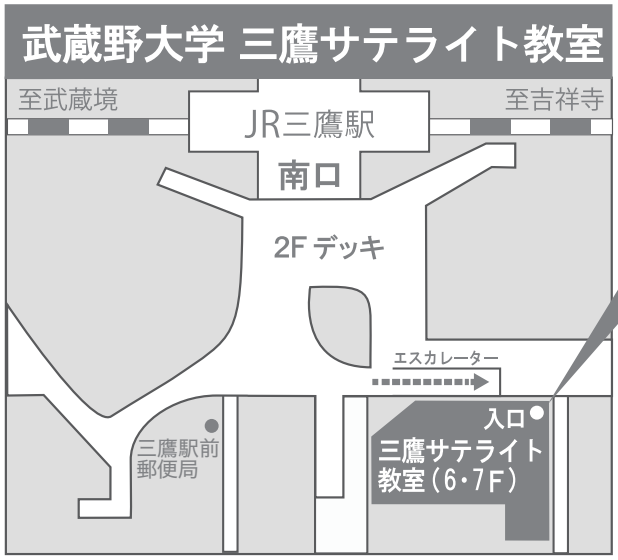
受講料（振込額）	1,500円 ※連続講座「中世の人物像―文学と歴史からのアプローチ―」全７講座お申し込みの場合10,000円				
必携テキスト	―――				
講座概要	曜　日	水曜日			日　程
	時　間	15：00～16：30			11月13日
	回　数	全１回	定　員	50名 （全７回講座と合算）	
	開講場所	三鷹サテライト教室　7F　大教室			
講　師	本学教授　**三浦　一朗**（みうら いちろう）				
	2007年3月　東北大学大学院文学研究科博士課程後期三年の課程単位取得退学。後に博士（文学）学位取得。 東北大学大学院文学研究科助教、尚絅学院大学総合人間科学部非常勤講師、東北福祉大学総合福祉学部非常勤講師、弘前学院大学文学部・同大学院文学研究科准教授などを経て、現職。 主な編著書・論文として、『春雨物語』（共著、三弥井古典文庫、2012年）、『上田秋成研究事典』（共著、笠間書院、2016年）、『岩沼市史第6巻　資料編Ⅲ・近世』（共編、宮城県岩沼市、2019年）、「文化五年本『春雨物語』「樊噲」と阿闍世説話」（単著、木越治・勝又基編『怪異を読む・書く』（国書刊行会、2018年）所収）など。			
内　容	『平家女護島』は享保四年（１７１８）大坂竹本座初演、近松門左衛門作の時代物浄瑠璃です。平家の繁栄に陰りが見え始める頃から、清盛の死を経て、源氏の世が訪れるまでを虚実とりまぜて描きます。本編は時代物浄瑠璃の通例通り五段構成をとりますが、そのうち二段目では、『平家物語』巻三「赦文」、同「足摺」や、謡曲「俊寛」の設定や表現が巧みに利用され、しかもそれらの原典とは全く異なる俊寛像が描き出されています。 時代物では、軍記物や謡曲などによる歴史的な事件や伝説、伝承に対する通俗的理解を作品の大まかな枠組み（これを「世界」と言います）として、その時代や場所、登場人物名とその人柄、人間関係などの設定を踏まえながらも、多くの場合、必ずしも元の史実や伝説、伝承に縛られずに大胆な虚構を加えて作品が作り上げられます。今回は『平家女護島』二段目を具体的に取り上げ、主に謡曲「俊寛」の表現と比較検討することを通じて、俊寛の姿が原典と比べてどう改変されているのか、そこに原典とは異なるどのような人間像が表現されているのかを考えてみたいと思います。 ※参考図書：『新編日本古典文学全集　近松門左衛門集③』鳥越文蔵他　小学館				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

武蔵野大学
Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211
開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：　土曜日 9:30～15:30（祝日を除く）
武蔵野大学 生涯学習事業課
〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀３丁目26-12
三鷹三菱ビルディング

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
（三菱UFJ銀行のビル）

1 階入口からお入りください。

- 前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります。
- 教室前の机にある出席簿に◯をつけてから教室にお入りください。
- 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- 欠席の連絡は必要ありません。
- 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。